

日中サービス支援型共同生活援助事業所の開設について

1 趣 旨

「日中サービス支援型共同生活援助（グループホーム）」の運営にあたっては、地域に開かれたサービスとすることにより、当該サービスの質を確保する観点から、事業者は、地方公共団体が設置する協議会等に対し、定期的に（年 1 回以上）事業の実施状況等を報告し、評価を受けるとともに、必要な要望、助言等を聴く機会を設けなければならないと基準省令第 213 条の 10 に定められています。

また、都道府県知事が必要と認める場合には、事業指定の申請にあたり、協議会等に対し、運営方針や活動内容等を説明し、評価を受け、その内容を知事に提出することとされています。

今回、市内で次の 2 事業所が開設予定のため、評価（要望、助言等）を行うものです。

2 開設予定事業所

項 目	内 容
運営法人	(株) マックビーヒル就労支援機構 (名古屋市中村区)
事業所名	(仮称) まっくびーレジデンス大垣
開設予定地	大垣市和合本町 2 丁目 606 番地 1
事業開始予定年月日	令和 5 年 3 月 (予定)
定員	20 名
運営方針等	【資料 3－2】共同生活援助事業所の申請調書のとおり

項 目	内 容
運営法人	ソーシャルインクルー (株) (東京都品川区)
事業所名	(仮称) ソーシャルインクルーホーム大垣静里町
開設予定地	大垣市静里町村中 1006 番地 1
事業開始予定年月日	令和 5 年 2 月 (予定)
定員	20 名
運営方針等	【資料 3－3】共同生活援助事業所の申請調書のとおり

3 評価（要望・助言）の視点

- ①地域に開かれた運営（地域住民との交流の機会の確保、ボランティア受入等）
- ②短期入所の併設（緊急的利用のニーズへの対応等）
- ③支援の実施（利用者が充実した地域生活を送るための外出や余暇活動等の支援、支援の質の確保、重度化・高齢化等のニーズへの対応等）
- ④利用者の状況（障害特性（医療的ケア・強度行動障がい）のある方の受入等）